

2018年10月19日

株式会社スペース

## スペース、ハッカソンイベント「LIVE Hackasong」にて

### 優秀賞を受賞

#### ～顔認証搭載イベント運用アプリでチケット転売を防止～

国内最大のワークスペースのシェアリング事業「スペース」( <https://www.spacee.jp/> ) を展開する株式会社スペース（本社：東京都港区、代表取締役 内田圭祐、以下「スペース」）は、10月17日(水)にビルボードライブ東京にて開催されたハッカソンイベント「LIVE Hackasong」で、チケットの転売を防ぎ、イベント運営をよりスムーズにするアプリ「LIVE SPACEE(ライブスペース)」を発表し、優秀賞を受賞しました。イベントの様子は、下記からご覧いただくことが可能です。

<https://live.line.me/channels/432/broadcast/9714978>

#### ■「LIVE Hackasong」について

「LIVE Hackasong」はBillboard JAPANとCiP協議会が共同で開催するハッカソンイベントです。今回は「未来のエンタテインメント体験」をテーマに総勢9チームが参加する中、スペースは、博報堂の提供する調査データを利用したタブレットアプリを開発し、アイデアの新規性や実現可能性を評価され、受賞に結び付く結果となりました。

#### ■受賞製品「ライブスペース」について

ライブスペースはイベント運営をよりスムーズにし、参加者がより楽しみやすくなるタブレットアプリです。本人確認・入場・商品購入等、現在のイベント会場で発生する身近な不満を顔認証・二次元バーコード・ICカードを活用したアプリで解決します。なお本製品は、今年10月に開発した「ワークスペース」(下記「ワークスペース概要」参照)を応用したものです。

### 特徴①本人確認機能でチケットの転売や会場での安全性を確保

イベント参加者にチケット購入時に予め身分証の登録をさせることで、タブレットを入口口に設置しておくことで、本人確認を行います。これによりチケットの転売や、イベント会場での犯罪を抑止し、利用者は身分証を忘れてイベント会場に入場できないといったケースを防ぐことが可能です。また運営側においては、チケット確認や身分証確認に関する人件費の削減も可能となります。



### 特徴②決済機能で物品購入をキャッシュレスに

グッズやドリンクの販売店舗にタブレットを設置しておけば、物品の購入がキャッシュレスで可能になります。さらに身分証を事前に登録すれば、アルコール購入時の年齢確認にも活用いただけます。



### 特徴③顔認識AIで認識データから性別と年齢を推測

身分証登録がない場合でも、認識した顔データから逆に性別・年齢を推測することも可能です。年齢確認が必要なシーンにおいて、必要だと感じた方へのみ身分証提示を促します。

またマーケティングデータを活用することで、推測された認識データをもとに、セグメント化されたターゲットに対し適切な広告配信を行うことも可能です。



### ■今後の展開について

本商品は2019年1月頃の商品化を目指し開発を進めてまいります。また早期にライブやスポーツ等の様々なイベント会場への展開を行い、イベントコストを下げ、安心安全な未来のエンターテインメントの創造を目指してまいります。

## ■「ワークスペース」について

ワークスペースは、スペース運営に必要な本人確認・入退室管理・決済機能をオールインワンで搭載した受付アプリです。アプリをタブレットにダウンロードしてスペースの入り口に設置するだけで、レンタルスペースとして運営いただけます。

URL : <https://www.spacee.jp/workspace/>

## ■株式会社スペース 会社概要

株式会社スペースは「個人のポテンシャルを發揮できるワークスペースを提供する」をミッションに掲げ、会議室を1時間500円、デスクを1時間100円から貸し借りできるマーケットプレイス「スペース」を提供しています。首都圏を中心とし約5,000室の会議室や研修施設・イベントホール等、また約40箇所1,000席のワークスペースを取り扱っており、ビジネスパーソンを中心とした会員数は14万人を突破しています。

会社名 : 株式会社スペース  
所在地 : 東京都港区新橋2-20-15新橋駅前ビル1号館6階  
代表者 : 代表取締役 / CEO 内田圭祐  
設立 : 2013年10月  
事業内容 : 貸会議室のシェアサービス「スペース」の運営  
URL : <http://www.spacee.co.jp/>